



RESITECT™

# レジテクトRT工法

～コンクリート保護・はく落防止対策工法～

株式会社 タイフレックス

<http://www.dyflex.co.jp>

# 超速硬化ウレタンの厚膜塗膜が実現した 驚異の下地追従性を発揮。

## 日本道路公団の押し抜き試験に 合格した「レジテクト RT 工法」

インフラストラクチャー整備として各種土木構造物の整備が行なわれてまいりましたが、近年それらの構造物の耐久性に対する問題が発生しています。

コンクリート構造物においては、雨水や地下水などの水、融雪剤や飛来塩および海水による塩分の浸透により鉄筋の腐食・発錆から爆裂欠損を誘発し構造物の強度を低下させます。トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故等を受けて、発注者はコンクリートのはく落を防ぐために独自の基準を作成し、一斉に対策工事に取り組んでいます。

当社ではこの様な問題点を解決するために、抗張力部材としての繊維を用いずに「性能規定」が満足できるコンクリート片はく落防止対策仕様「レジテクト RT 工法」を開発致しました。

### 特 徴

1 繊維補強を必要としないために下地形状に対し馴染み易く施工が容易です。

2 プラマックス 100 は無溶剤で 100% 固形分のスプレーウレタンのため、厚膜施工が可能で肉痩が殆どありません。

3 スプレーウレタンは専用圧送機にて吹付け施工後、数分で硬化するために、天候の影響を殆ど受けません。

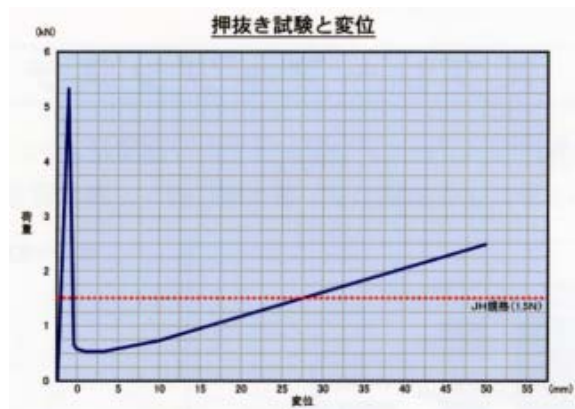
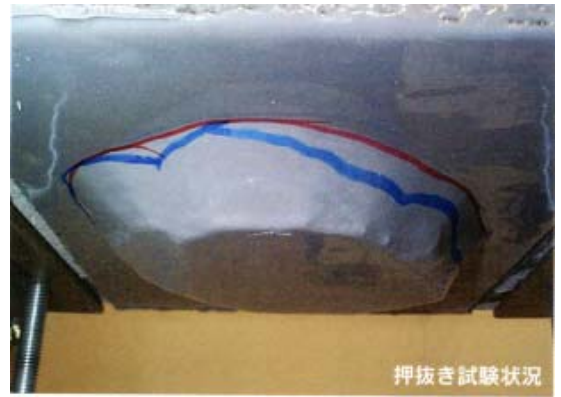
4 プラマックス 100 は高密度ウレタンであるために、押し抜き試験に対する抗張力以外に塩化物イオンや炭酸ガス透過抵抗性も極めて高く躯体の劣化を抑制します。

### 標準仕様

仕様名: RT-1 工法		
工程	使用材料	使用量 (/m <sup>2</sup> )
1	プライマーPE	0.2kg
2	プラマックス 100	2.0kg
3	エクセルトップ	0.2kg

仕様名: RT-2 工法		
工程	使用材料	使用量 (/m <sup>2</sup> )
1	ポリテック PW-F	0.2kg
2	プラマックス PT-50	0.3kg
3	プラマックス 100	2.0kg
4	エクセルトップ	0.2kg

繊維非挿入で、「変位 10mm 以上」・「1.5kN 以上」を確保



試験項目	評価基準	試験結果	
		RT-1 工法	RT-2 工法
連続繊維シート接着の 押し抜き試験方法	変位 10mm 以上	30mm 以上破断せず	30mm 以上破断せず
	1.5kN 以上	2.49kN	2.43kN

試験結果: いずれも (財) 日本塗料検査協会における試験の平均値



# 工 程



施工前



下地調整



PT-50 施工



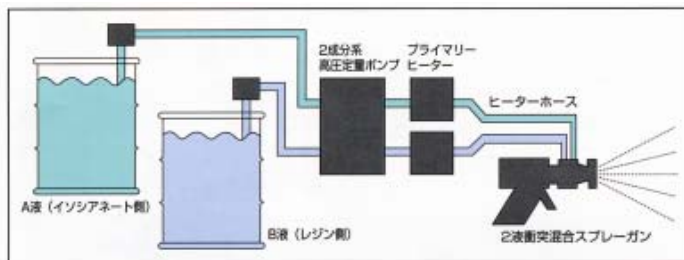
施工完了



プラマックス 100 吹付け

## ス プ レー ア ッ プ シ ス テ ム

材料温度や吐出圧力等を専用のスプレーアップシステムで自動コントロール。  
 外気温の寒暖や作業者の技量による品質のブレを大幅に抑え、高品質な防水層を安定供給します。



システム本体

流量管理システム

取付作業

